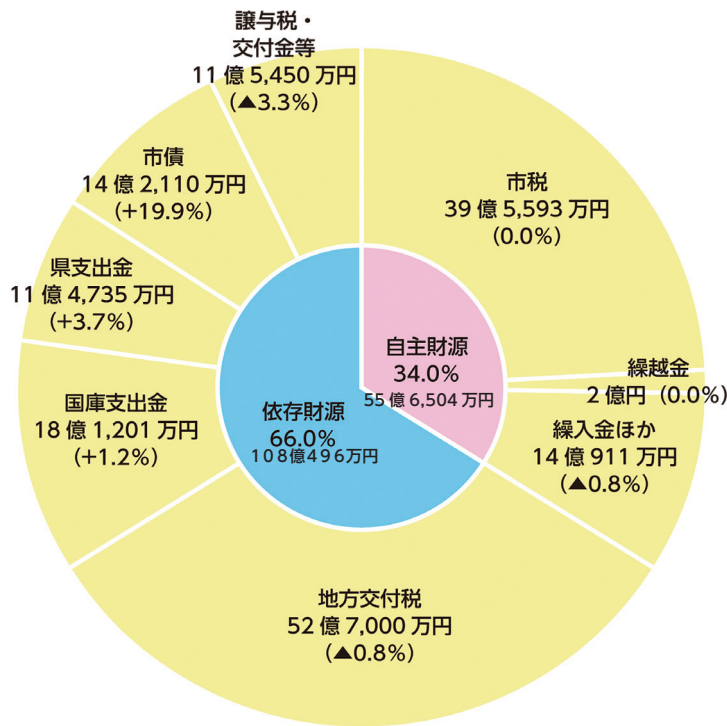


令和3年度

行方市の当初予算

【問い合わせ】財政課（麻生庁舎）
☎0299（72）0811



※（ ）は、前年度比

※数値は、表示単位未満を四捨五入しています。

令和3年度一般会計予算は

163億7,000万円

令和3年度行方市当初予算が、行方市議会令和3年第1回定例会で原案どおり可決されました。

令和3年度の一般会計予算については、社会保障関係費の増大への対応、公共施設等の老朽化への対応等全国的な課題に対応しつつ、本市の重点課題である通学路・幹線道路の整備、学校跡地構造物の撤去等について、引き続き、合併特例債を活用しながら推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策や新しい生活様式に対応するための事業、ICT教育の推進等における予算の確保を行いました。

一般会計・特別会計・企業会計を合わせた令和3年度の予算総額は、282億4570万円となりました。

歳入

歳入のうち、自主財源は55億6504万円（34・0割）、依存財源は108億496万円（66・0割）となっています。

自主財源のうち市税は、新型コロナウイルスの影響による法人市民税の落ち込みが大きいものの、再生可能エネルギー発電設備の増加を考慮し、45万円（前年度比0・0割）減の39億593万円を見込んでいます。

依存財源のうち地方交付税は、その原資である国税の減収が見込まれることから、40000万円（同▲0・8割）減の52億70000万円を計上しました。

市債は、防災対応型エリア放送整備事業等が増加することから、2億3560万円（同+19・9割）増の14億2110万円を計上しました。

歳出

歳出は、義務的経費のうち人件費は、会計年度任用職員の期末手当の引き上げ等に伴い、3797万円（前年度比+1・4割）増の28億2052万円を計上しました。

扶助費は、児童手当支給事業等の減少により3007万円（同▲1・0割）減の28億8791万円を計上しました。

公債費は、学校等適正配置関連事業の起債償還が増加したこと、3932万円（同+2・0割）増の20億633万円を計上しました。

投資的経費のうち普通建設事業費等は、北浦運動場施設外壁塗装工事の施工等に伴い、6471万円（同+3・9割）増の17億3796万円を計上しました。

補助費等は、下水道事業会計補助金が増加したこと、1716万円（同+0・8割）増の22億8707万円を計上しました。



●令和3年度 行方市の主な事業

総務部

消防施設管理整備・防災減災対策事業	41,095 千円
消火栓の設置、水害・水防対策業務支援、災害用備蓄品購入	

企画部

定住化促進事業	16,150 千円
空き家バンクの登録推進、空き家活用テレワーク等設備補助金の創設、U I J ターンの促進・支援	
防災対応型エリア放送整備事業	208,069 千円
難視聴エリア整備計画に基づく追加置局および光伝送路網の整備	
庁舎建設整備事業	26,636 千円
庁舎建設基本計画決定、市内不動産活用可能性調査、庁舎跡地活用に関する基本計画策定等	

市民福祉部

障害者福祉サービス事業	727,465 千円
障害福祉サービスを必要とする人のために、日常生活や社会生活に必要なサービスを提供	
子ども・子育て支援事業	967,847 千円
子育て支援の拡充や質の向上のため、保育所・認定こども園等の運営および事業の支援	

建設部

通学路整備事業	131,900 千円
道路拡幅や歩道整備による児童・生徒の通学の安全確保	
幹線道路整備事業	294,600 千円
国道または県道等の広域幹線道路と接続する幹線市道の整備による交通の円滑性確保	
下水道事業（建設改良費）	252,374 千円
公共下水道と浄化槽の整備による生活環境の改善および公共用水域（霞ヶ浦等）の水質保全	

経済部

水田農業対策事業	32,623 千円
主食用米以外の作物生産の推進のための加工用米、飼料用米等に取り組んだ生産者への補助金交付	
塵芥処理事業	261,051 千円
環境美化センターにおける年次定期点検整備、資源ごみのリサイクル処理、長寿命化の推進等	

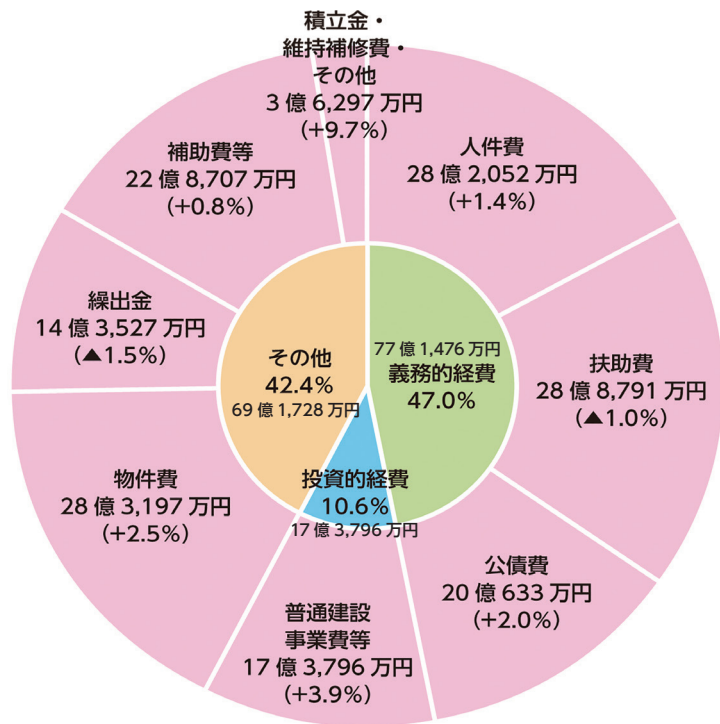
教育委員会

I C T 教育推進事業	70,926 千円
G I G A スクール構想実現のために取り入れた充実した機器等の活用に伴う学校現場のサポート	

水道

施設整備・受託工事業	316,276 千円
耐震化および老朽化対策などの施設整備による安全で安心のできる水道水の供給	

一般会計の歳出



※（ ）は、前年度比

※数値は、表示単位未満を四捨五入しています。

特別会計予算

区分	予算額
特別会計合計	89 億 2,270 万円
国民健康保険	46 億 3,900 万円
介護保険	38 億 6,270 万円
保険事業勘定	38 億 5,800 万円
介護サービス事業勘定	470 万円
後期高齢者医療	4 億 2,100 万円

公営企業会計予算

区分	予算額
公営企業会計合計	29 億 5,301 万円
水道企業（歳出額）	14 億 7,075 万円
下水道事業（歳出額）	14 億 8,226 万円

教育費	土木費	公債費	総務費	民生費	市民1人当たりに使われるお金
各小中学校や公民館・図書館・スポーツ施設の運営など	市道の整備・補修や公共下水道の整備など	市債の元金・利子の返済	税金の賦課、戸籍や住民記録の経費、広報紙の発行など	高齢者・障害者福祉対策や医療福祉など	※令和3年3月31日現在人口(住民基本台帳)33,800人で算出 合計 484,319 円
50,751 円	58,833 円	59,359 円	86,159 円	143,924 円	
その他	議会費	商工費	農林水産業費	消防費	衛生費
諸支出金など	議会の運営など	商工業支援や観光施設管理など	農林水産業の振興支援や農地の基盤整備など	消防団や防災施設の整備など	予防接種や各種検診、ごみ処理事業など
296 円	4,616 円	5,887 円	20,760 円	24,550 円	29,184 円